

「希望に満ち、一人一人が輝く学校」11月号

令和6年11月6日



陽 心 教育目標 自主 健康 奉仕

東陽中学校区の小中学校では、毎月の14日を「トーヨーの日」として、『家族団らんの日』を推進しています。11月は14日(月)です。



今月の花
ソケイ
グラジオラス
スターチス

東陽中学校学校だより 文責：竹田昌彦

11月に入りすっかりと秋も深まり、少しずつ冬の訪れを感じる頃となりました。10月には、新人戦県大会をはじめ合唱コンクール、若あゆ祭が行われ、生徒は仲間と協力しながら新たな挑戦を終え、一回りも二回りも大きく成長し、たくましさが増したように見えます。保護者、地域の皆様には、たくさんの応援をいただき、ありがとうございました。本校の教育活動を前に進めるにあたり、引き続き皆様の御理解と御協力をよろしくお願い申し上げます。

県新人大会 県学校音楽祭中央祭

10/15(火)から、県新人大会、県学校音楽祭が行われました。地区大会等を勝ち抜いて出場した部は、これまでの練習の成果を遺憾なく発揮しました。各部の成績は次のとおりです。



○陸上競技

- ・男子総合 第3位
- ・1年男子幅跳び 第1位
- ・2年男子400m 第2位
- ・2年男子幅跳び 第2位
- ・男子4×100mリレー 第1位
- ・2年女子800m 第4位
- ・2年女子1500m 第4位
- ・2年女子100mH 第3位

○ハンドボール 第3位

○バレーボール男子 ベスト16

○バドミントン

- ・男子 団体戦 2回戦敗退 個人戦 ダブルス ベスト8
- ・女子 団体戦 2回戦敗退 個人戦 シングルス 2回戦敗退 ダブルス 初戦敗退



○ソフトテニス 男子 団体戦 2回戦敗退 個人戦 ダブルス ベスト8

○剣道 ・男子 団体戦 初戦敗退

- ・女子 団体戦 準優勝 個人戦 第3位

○吹奏楽部 県学校音楽祭中央祭 銀賞



下都賀地区駅伝大会 女子チーム 見事優勝！県駅伝大会へ

10/22(火)に栃木市運動公園陸上競技場で下都賀地区中学校駅伝競走大会が開催されました。女子が昨年の雪辱を果たし、見事逆転での優勝。男子も大健闘でした。女子チームはアンカーが3位でたすきを受けた後、区間新記録で1位で帰ってくる大健闘で優勝しました。優勝した女子チームは11月9日(土)に那須野が原公園で開催される県駅伝大会に出場します。御声援をよろしくお願いいたします。

感動！合唱コンクール 運動会のエネルギーに沸いた9月、まだまだ残暑残る中、校舎に歌声がこだまし始めました。それからあっという間に1ヶ月が過ぎ、10/24に合唱コンクールが開催されました。今年のスローガンは「奏造 ～我らの歌で天下統一～」でした。限られた時間の中、各クラスとも、実行委員やパートリーダー、指揮者、伴奏者が中心となり、スローガンの「奏造」を目指して、それぞれの合唱曲と



向き合ってきました。感染症対策で練習ができない期間もありましたが、クラスで協力して乗り越え、一人一人が仲間を思い、声を合わせて歌いました。各学年の合唱は大変素晴らしく、特に3年生の歌声は圧巻でした。全学級、全校生徒が一生懸命に歌い、心を揺さぶる合唱コンクールとなりました。

若あゆ祭 第1部では、合唱、和太鼓、ダンスの発表があり、それぞれの講座で練習を積み上げてきた技能を披露しました。その圧巻なパフォーマンスは、会場を大いに盛り上げました。**第2部**では、装飾、ものづくり、プログラミング、手芸、文芸、書道、探究、科学実験といった展示講座の代表者が制作のねらいやポイントなどをスライドを使って説明しました。各講座の特徴を捉えての趣向を凝らしたプレゼンは、午後の作品鑑賞の意欲を大いに高めました。**第3部**では、少年の主張、英語スピーチ、広島派遣報告、いじめフォーラムの発表がありました。本校の代表として発表した経験を生かして堂々とした発表でした。自由発表では、コント、歌唱、合奏があり、最後にプラスバンド部が合奏と踊りを取り入れながら4曲披露し、会場が大いに盛り上がりました。午後には展示作品と演劇鑑賞が行われ、演劇が体育館のステージで、展示作品は7講座をそれぞれの教室に展示、階段アートは各階段に展示して披露しました。生徒は、普段の学習では学ぶことのできないものを特別な思いを込めて作り上げ、新たな自分の力を発見できたようです。



あいさつ強調週間 11月11日(月)～15日(金)の5日間、生活委員会を中心に東陽ブロックとして、あいさつの質の向上を図るために「あいさつ強調週間」を設定します。活動内容として、あいさつに関するポスターの作成や実態アンケートの実施、標語の作成、出身小学校でのあいさつ運動を実施します。(今回は、大宮北小と国府北小で実施)

- ・東陽ブロックとしてのあいさつのポイント(生活委員会が考案)

と・・・とっても明るくさわやかで
う・・・うれしい気持ちになるような
よ・・・よく相手の目を見て
う・・・うちゅういちのあいさつに

あいさつをするということは、相手を尊重し、自分の心を開くということです。あいさつをすると、相手から返礼されることで、自分が認められたと感ずることができ、自己肯定感を高めることにつながります。この機会に自分からあいさつをする習慣を身につけていきましょう。

生徒会リサイクル品回収 本校生徒会では、11/23(土)にリサイクル品回収や奉仕作業を行います。リサイクル品回収で得た収益金については、生徒会の活動費等に充てております。回収するものや方法(時間、回収場所等)については、各自治会で決められておりますので御協力をお願い致します。なお、当日は小雨決行の予定ですが、雨天時に回収されなかった場合は、お手数ですが11/24(日)に再度回収場所にお出してください。よろしくお願いいたします。

地域のふるさとまつり 11/4(月・祝)に国府公民館、大宮公民館で地域のふるさとまつりが開催されました。多くの方が来場する中、本校生徒も演奏や作品の出品等で参加しました。国府公民館では、吹奏楽部がオープニング演奏会を行い、「365日の紙飛行機」など3曲を披露し、会場から大きな拍手をいただきました。また、両公民館の展示コーナーに書道をはじめ木工作品や手芸品等が展示され、地域の方から作品の完成度が素晴らしいとお褒めの言葉をいただきました。